

蒼穹NEWS No.6

東大戦総括号

平成 15 年 10 月 13 日発行



~~~~ 目次 ~~~~

1. 主 将 挨 拶
2. 東 大 戦 の 結 果
3. 東 大 戦 詳 細
4. 新 主 将 挨 拶
5. 新 幹 部 紹 介
6. 記 録 会 の 結 果 など

# 東大戦結果

## 第76回東京大学・京都大学対校陸上競技大会

総合優勝 京都大学 (通算49勝27敗)

総合得点

京都大学 182.5-166.5 東京大学

|                  | 1位                                | 2位                            | 3位                             | 4位                               | 5位                           | 6位                             | 京大の得点 | 東大の得点 |
|------------------|-----------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|------------------------------|--------------------------------|-------|-------|
| 100m<br>(-1.2m)  | 米田武史<br>11.04                     | <b>若山哲志</b><br><b>11.25</b>   | 式場健太<br>11.33                  | <b>藤井章輔</b><br><b>11.35</b>      | <b>花谷直人</b><br><b>11.59</b>  | 相川啓佑<br>11.61                  | 10    | 11    |
| 200m<br>(-1.1m)  | 米田武史<br>21.93                     | <b>藤井章輔</b><br><b>22.29</b>   | 式場健太<br>22.41                  | <b>村地優樹</b><br><b>23.01</b>      | 瀧山健<br>23.19                 | <b>北垣卓</b><br><b>23.41</b>     | 9     | 12    |
| 400m             | <b>水谷太郎</b><br><b>49.05</b>       | <b>村地優樹</b><br><b>50.00</b>   | 高倉栄男<br>50.91                  | 堀内壮太<br>51.54                    | 田中佑貴<br>52.01                | <b>涌井健策</b><br><b>53.39</b>    | 12    | 9     |
| 800m             | <b>前川真彦</b><br><b>1.56.02</b>     | <b>岡本英也</b><br><b>1.56.38</b> | 石井康雄<br>1.56.44                | 村井昂志<br>1.57.17                  | 庄司一郎<br>1.58.84              | <b>磯島弘</b><br><b>1.59.84</b>   | 12    | 9     |
| 1500m            | <b>西村好康</b><br><b>3.56.2</b>      | 新井邦夫<br>3.58.0                | <b>佐藤章徳</b><br><b>4.03.0</b>   | 今泉勇<br>4.10.5                    | <b>三好達也</b><br><b>4.12.1</b> | 山口健介<br>4.20.6                 | 12    | 9     |
| 5000m            | <b>西村好康</b><br><b>15.04.11</b>    | 田坂和彦<br>15.21.28              | <b>佐藤章徳</b><br><b>15.26.63</b> | 村田拓哉<br>15.55.35                 | 深瀬剛正<br>15.56.15             | <b>宮木貴志</b><br><b>16.08.59</b> | 11    | 10    |
| 110mH<br>(-2.0m) | <b>佐藤真一郎</b><br><b>15.08</b>      | <b>若山哲志</b><br><b>15.26</b>   | <b>尾崎禎亮</b><br><b>15.74</b>    | 田中啓<br>15.97                     | 梅沢啓<br>16.31                 | 林盛<br>16.86                    | 15    | 6     |
| 400mH            | <b>水谷太郎</b><br><b>53.59</b>       | 高倉栄男<br>57.34                 | <b>前川真彦</b><br><b>57.41</b>    | 磯部洋輔<br>63.75                    | 坂田祐輔<br>77.54                | <b>佐藤真一郎</b><br>DNS            | 10    | 10    |
| 4×100mR          | 京都大学<br>[石田-若山-藤井章-花谷]<br>42.60   |                               |                                | 東京大学<br>[相川-式場-南條-米田]<br>42.77   |                              |                                | 6     | 2     |
| 4×400mR          | 京都大学<br>[水谷-藤井章-花谷-村地]<br>3.20.92 |                               |                                | 東京大学<br>[高倉-田中-村井-石井]<br>3.28.79 |                              |                                | 6     | 2     |
| トラック合計           |                                   |                               |                                |                                  |                              |                                | 103   | 80    |
| 走高跳              | 田中啓<br>2.00                       | 村口和人<br>1.90                  | <b>渡邊浩一</b><br><b>1.90</b>     | 宮正彦<br>1.85                      | <b>横矢龍之介</b><br><b>1.80</b>  | <b>松久佳弘</b><br><b>1.80</b>     | 7     | 14    |
| 棒高跳              | 島田俊雄<br>3.80                      | <b>垣畑陽</b><br><b>3.60</b>     | <b>平野聖</b><br><b>3.30</b>      | <b>佐藤真一郎</b><br>3.20             | 小笠原義之                        | 持永新<br>2.90                    | 11.5  | 9.5   |
| 走幅跳              | 藤田靖浩<br>6.98                      | <b>杉本昌大</b><br><b>6.90</b>    | 吉岡和夫<br>6.61                   | <b>垣畑陽</b><br><b>6.48</b>        | 竹内昌男<br>6.43                 | <b>高橋孝治</b><br><b>6.39</b>     | 9     | 12    |
| 三段跳              | <b>福山大典</b><br><b>14.80</b>       | 藤田靖浩<br>14.70                 | 佐野太郎<br>14.15                  | <b>横矢龍之介</b><br><b>13.90</b>     | 林盛<br>12.61                  | <b>佐藤真一郎</b><br>DNS            | 9     | 11    |
| 砲丸投              | <b>竹村顕大朗</b><br><b>11.93</b>      | <b>森川陽介</b><br><b>11.63</b>   | <b>河村和彦</b><br><b>11.04</b>    | 島田俊雄<br>10.44                    | 岡本泰英<br>9.39                 | 小笠原義之<br>9.23                  | 15    | 6     |
| 円盤投              | 島田俊雄<br>34.48                     | 合田隆彦<br>33.21                 | <b>河村和彦</b><br><b>31.10</b>    | <b>吉崎敬祐</b><br><b>29.28</b>      | 小笠原義之<br>28.48               | <b>田中聡一</b><br><b>27.56</b>    | 8     | 13    |
| ハンマー投            | <b>河村和彦</b><br><b>45.83</b>       | 小笠原義之<br>44.26                | <b>田中聡一</b><br><b>29.70</b>    | 岡本泰英<br>28.48                    | 池田大行<br>27.72                | <b>木村克也</b><br>NR              | 10    | 10    |
| やり投              | 島田俊雄<br>47.23                     | <b>松田俊</b><br><b>47.10</b>    | 池田大行<br>46.28                  | <b>高橋孝治</b><br><b>39.46</b>      | <b>垣畑陽</b><br><b>37.76</b>   | 持永新<br>36.60                   | 10    | 11    |
| フィールド合計          |                                   |                               |                                |                                  |                              |                                | 79.5  | 86.5  |
| 総合得点             |                                   |                               |                                |                                  |                              |                                | 182.5 | 166.5 |

## 第2回東京大学・京都大学対校女子陸上競技大会

総合優勝 東京大学

(通算 京都大学の0勝2敗)

総合得点

京都大学 28-38 東京大学

|                 | 1位                    | 2位              | 3位                | 4位                    |  | 京大の得点 | 東大の得点 |
|-----------------|-----------------------|-----------------|-------------------|-----------------------|--|-------|-------|
| 100m<br>(-0.3m) | 塩入敦子<br>13.21         | 小原明恵<br>13.67   | 北川佳奈<br>14.17     | 海野益代<br>14.37         |  | 3     | 7     |
| 400m            | 塩入敦子<br>59.35         | 目黒亜由子<br>60.93  | 滝上伸子<br>71.66     | 溜宣子<br>78.33          |  | 3     | 7     |
| 800m            | 目黒亜由子<br>2.25.80      | 山下里絵<br>2.39.28 | 岩瀬祥子<br>2.41.70   | 清水理紗<br>2.50.25       |  | 5     | 5     |
| 3000m           | 田端亜衣子<br>11.05.73     | 向田恵<br>11.28.62 | 中村奈都子<br>11.49.50 | 濱田摩耶<br>13.10.33      |  | 6     | 4     |
| 4×100mR         | 東京大学<br>[小原-塩入-中西-目黒] |                 |                   | 京都大学<br>[森村-海野-滝上-北川] |  | 2     | 4     |
| トラック合計          |                       |                 |                   |                       |  | 19    | 27    |
| 走幅跳             | 中西紅美<br>5.25          | 海野益代<br>4.71    | 北川佳奈<br>4.61      | 小原明恵<br>4.51          |  | 5     | 5     |
| 砲丸投             | 中西紅美<br>8.73          | 北川佳奈<br>7.12    | 濱田摩耶<br>6.23      | 森村あかね<br>6.08         |  | 4     | 6     |
| フィールド合計         |                       |                 |                   |                       |  | 9     | 11    |
| 総合得点            |                       |                 |                   |                       |  | 28    | 38    |



優勝杯を手にする寺田主将(左)と八木監督(右)

## 主将挨拶

東大駒場グラウンドで行われました東大京大対校戦。

圧勝を期待されての戦いでありながら序盤はほぼ互角の戦いとなりましたが、皆様の応援にも後押しされ、結局マイルリレーまでに 10 点以上の差をつけて見事勝利を収めることが出来ました。今大会にて幹部を引退となる四回生を中心に、各部員それぞれが力を出し切った勝利でした。また今大会は一回生の活躍が目立ち、来年以降に大きな期待を抱かせてくれました。

さて私はこの東大戦を持って主将の任を降ります。

前主将・米谷健司先輩から託された関西 IC 一部昇格は果たすことが出来ましたが、今年度は七大会の連覇を逃してしまうこととなりました。来年度は新主将・磯島弘（経・中距離）のもと、是非とも王座の奪還を成し遂げてほしいと思います。また、きっと現在の京大陸上部であれば可能であると思っています。

OBの皆様方には幹部を務めたこの一年間、今までに加えいっそうお世話になりました。あらためてお礼を申し上げます。

京都大学陸上競技部主将

寺田 智

## 東大戦詳細

### 100m (-1.2)

- 2位 若山 哲志 (5) 11.08  
4位 藤井 章輔 (3) 11.35  
5位 花谷 直人 (4) 11.59

最近調子のよかった若山は、向かい風の中、米田にはおいていかれたものの、いい走りをして2位であった。藤井はスタート後3歩目ぐらいでつまずき、加速があまり乗らず、最後の追い込みができず4位であった。花谷は腰を痛めていたので、中盤から後半にかけての伸びがなく、5位であった。(松井延行)

### 女子100m (-1.1)

- 3位 北川 佳奈 (3) 14.17  
4位 海野 益代 (1) 14.37

北川、海野の2人が出場。北川は一週間ほど前からハムストリングスの張りを訴えての出場となった。両者とも今回は多種目出場となるので、順位は3位、4位であったがまずまずの結果ではないだろうか。2人ともやや硬さの見られた走りではあるが、今後の記録への期待が感じられる走りであった。(森村あかね)

### 1500m

- 1位 西村 好康 (3) 3.56.2  
3位 佐藤 章徳 (4) 4.03.0  
5位 三好 達也 (2) 4.12.1

スタート直後から西村が飛び出し、1周目を62秒で通過。佐藤と東大の新井がそれに続き、三好はやや遅れて4位集団の先頭を走った。残り1周で新井がスパートをかける。佐藤は遅れ始めたが、西村はすぐ後ろにつき、残り250mで飛び出し先頭に立つ。そのまま新井を振り切り、3分台の好タイムで優勝。佐藤は3位に入った。三好は終始第2集団の先頭を引っ張っていたが、最後にかわされ5位に終わった。(内田翔)

### 走高跳

- 3位 渡邊 浩一 (4) 1m90  
5位 横矢龍之介 (2) 1m80  
6位 松久 佳弘 (1) 1m80

渡邊[1.80 -1.85× -1.90×× -1.95×××]

横矢[1.70 -1.75 -1.80 -1.85×××]

松久[1.70 -1.75 -1.80× -1.85×××]

走高跳には、渡邊、横矢、松久の3人が出場した。試合前に「自己ベストを更新したい」と語っていた松久。1m70,75を難なくクリアし、80も2本目でクリアしたが、85にはあと1歩届かなかった。踵の調子が気になる横矢も、1m80まではクリアしたものの僅かの差で85には届かなかった。これが最後の東大戦となる渡邊だが、1m85のクリアも不安が残る跳躍であった。1m90も3本目に本来の高さを取り戻したが、95には力及ばず、得点も東大の上位占をかるうじて阻止するにとどまった。(森一)

### ハンマー投

- 1位 河村 和彦 (4) 45m83 PB  
3位 田中 聡一 (1) 29m70 PB  
木村 克也 (2) 記録なし

河村[45.83- × - × -42.34-42.10-42.76]

田中[ × -29.20-29.70- × - × -28.72]

木村[ × - × - × - × - × - × ]

河村は、1投目に45mを超える投げを店、周囲を驚かせた。その後の投擲は、最後が踏ん張れず、42,3m台と、記録が伸びなかった。

木村は、絶不調で動きに切れがなく、6本すべてファウルに終わった。

田中は、農Gでは31,2m位まで投げるようになっていたが、今回は体が硬まっいて、30mを超えることができず、本人にとっては納得のいかない結果となった。(松田俊)





ハンマー投げ 河村和彦

### 400m

- 1位 水谷 太郎 (1) 49.05 CB  
 2位 村地 優樹 (3) 50.00  
 6位 涌井 健策 (1) 53.39 CB

1レーン涌井、3レーン水谷、5レーン村地でスタート。水谷は最初から飛ばし、前との差がどんどん縮まっていった。村地と水谷が250m過ぎあたりで並んだ。水谷の勢いは緩まず、直線に入ると他との差を広げ、1着フィニッシュ。村地がその後続き2着。涌井は対校戦初であったが、がんばって5人について走った。(浜田良太)

### 女子400m

- 3位 滝上 伸子 (3) 71.66 PB  
 4位 溜 宣子 (3) 78.33

太陽が真上から降り注ぐ12時05分、スタートのピストルがなった。400mを専門とする選手がいないため、短距離の滝上と長距離の溜の出場となった。スタート直後、前評判どおり、東大の2人が前に出る。100mあたりで滝上が内側から溜を抜いた。溜も必死で滝上を追っていく。東大との差は開いていくものの、滝上も溜も全力で前を追う。ラスト100m、2人とも険しい顔つき。東大の2人がすでにゴールしても、前へ前へと歩いていき、スタートから最後の一步まで、集中しきってのゴールとなった。(中村奈都子)

### 走幅跳

- 2位 杉本 昌大 (2) 6m90 (+0.4)  
 4位 垣畑 陽 (3) 6m48 (+1.5)  
 6位 高橋 孝治 (1) 6m39 (0.0)

杉本[6.90- - - - - ]

垣畑[6.36-6.16-4.71- × - 6.32-6.48]

高橋[6.06-6.25-6.14-6.39-6.31-6.32]

走幅跳には、垣畑、杉本、高橋が出場した。対校戦の走幅跳に出場する機会が、最近多い垣畑。今回は助走のスピードは十分だったが、跳躍に高さがなく、6本目の6m48が最高であった。故障以来初の試合となる杉本は、跳べる本数もそう多くないというプレッシャーの中で1本目できっちり6m90をマークした。東大勢に対抗するためにも、自己ベストの更新が望まれた高橋だったが、万全の体調で望めなかったこともあって、助走に本来のスピードが見られず、4本目の6m39が最高記録となった。(森一)

### 女子走幅跳

- 2位 海野 益代 (1) 4m71 (+0.9) CB  
 3位 北川 佳奈 (3) 4m61 (+0.7)

海野[4.59- - -4.60-4.53-4.71-4.60]

北川[ × - × -4.53-3.61- × -4.61]

北川は、1ヶ月前頃から、新しい助走方法を試みていた。しかし、その助走がまだ完成しておらず、今回は前半なかなか足が合わなかった。4本目からは以前の助走に戻す。体の動きや、上体と足のバランスは良かったが、4.5本目は失敗。しかし6本目はスピードもあり、きれいに体が浮き、4m61の記録が出た。

海野は他の種目との兼ね合いもあり、練習不足が否めなかった。もともとスピードがあるため、助走のリズムは非常に良かったが、足がなかなか合わず、着地もうまくいかなかった。しかし、5本は足が板にきちんと乗り、4m71の記録が出た。

2人ともポテンシャルは十分にあるため、今後の活躍に期待したい。(田端亜衣子)

### 110mH (-2.0)

- 1位 佐藤真一郎 (4) 15.08  
 2位 若山 哲志 (5) 15.26  
 3位 尾崎 禎亮 (3) 15.74

スタート直後、1台目を越えた時点で、京大の3人がリードする展開となる。中盤、佐藤が加速し先頭を引っ張り、若山、尾崎と続く。8台目以降若山が差を詰めたが、佐藤が1着でゴール、僅差で2着若山となった。中盤で遅れをとった尾崎は、東大の激しい追い上げにあったものの振り切り3着。結果として110mHは上位独占、京大の圧勝に終わった。記録的にも実力を発揮することができたようである。(白方朗史)

## 円盤投

3位 河村 和彦 (4) 31m10  
4位 吉崎 圭祐 (1) 29m28 PB  
6位 田中 聡一 (1) 27m56  
河村[ × - × - × - × - × -31.10]  
吉崎[27.56-27.52-26.67-27.20-28.22-29.28]  
田中[27.46- × -27.56- × -27.23- × ]

河村はハンマー投げでベストを更新し、調子も上向きであったが、5投目までは32,3m付近まで跳んでいくもののファールだった。しかし、6投目にはきっちりと入れて、確実に得点を獲得した。吉崎は、円盤がたってしまう投げが多く、向かい風に押し戻され気味だったが、6投目に円盤をちゃんと押えられ、初速もよく、29mの大学ベストを出した。田中は競技前の練習で30mを超える投げが出来ていたが、本番では今ひとつのびがなく、本人には不満の残る結果となった。(木村克也)

## 4×100mR

[石田真大-若山哲志-藤井章輔-花谷直人]

1位 42.60

1走石田、2走若山、3走藤井、4走花谷というオーダーで、東大を迎え撃った。石田は、いいスタートを切り、東大に差をつけて、若山にバトンを渡す。若山は少し差を詰められながらも、追い越されることなく藤井につなぐ。藤井は定着した3走という走順をきっちり走り、差を広げた。4走花谷は本調子ではなくじりじりとつめられ、ゴール直前では並ばれるかと思うほど差を詰められたが、最後は意地を見せて、東大より先にゴールした。(光安裕)

## 800m

1位 前川 真彦 (1) 1.56.02  
2位 岡本 英也 (1) 1.56.38 CB  
6位 磯島 弘 (2) 1.59.84

男子800mは、前川、岡本、磯島が出場。レースは100m付近から東大の石井が飛び出し、200m27秒、400m57秒のちょうどよいペースでレースを引っ張る。ラスト200mで前川、岡本がスパート。磯島は少しつらそう。ラスト50mで前川が突き放し、優勝。岡本は石井を交わして2位となる。磯島は最後がんばったがとどかず、6位となる。(前田昌也)

## 女子800m

2位 山下 里絵 (3) 2.39.28  
3位 岩瀬 祥子 (3) 2.41.70

岩瀬・山下ともに思い切りのいいスタートを切り、力強い走りを見せた。岩瀬は後半少し体がぐらつき、苦しそうであったが、大きな腕の振りとストライドで、前の選手についていった。

山下は終始安定しており、自分のペースを守りつつ、いつもと違って積極的な走りであった。

2人とも後半少し落ちてしまったのが残念だが、ラストで残りの力を出し切れるようになれば、今後はより期待できるだろう。(細尾萌子)



女子800m 山下(左)・岩瀬(右)

## 200m

2位 藤井 章輔 (3) 22.29  
4位 村地 優樹 (3) 23.01  
6位 北垣 卓 (3) 23.41

藤井、北垣、村地が出場。スタートから50mぐらいまでは全体的にほぼ一線。そこから東大の米田が抜け出しコーナーを出た時点では、3・4・5位と苦しい展開になるが、藤井が実力を見せつけ、直線で2位に上がりゴール。村地はコーナーを出た後は、そのまま粘り4位。北垣は後半に前を意識して固くなってしまったらしく、足を痛めてしまい、足を引きずりながらのゴールとなった。しかし、怪我の程度は七大の時ほどはひどくないらしいので、大丈夫だろう。3人とも今後の試合での活躍が期待されるので、がんばってほしい。(石田真大)

## 砲丸投

- 1位 竹村 顕大朗 (3) 11m93  
2位 森川 陽介 (1) 11m63 PB  
3位 河村 和彦 (4) 11m04 PB

竹村[11.93- x -11.74- x - x - x ]

森川[11.09-11.13-11.16-11.63-10.74-11.18]

河村[10.19-11.04-10.74-10.58- x - x ]

不調ではあるものの貫禄を見せ付けた竹村が順当に優勝、いちぢるしい成長を見せる森川が準優勝、ハンマー投げで自己記録更新と・優勝を果たした河村が3位というすばらしい結果となった。竹村は、復調の兆しも見えてきていそうなので、来期は関西インカレ参加標準記録を超えてくれるだろう。森川は、思い切った投げができるようになったので、新人戦では期待大である。冬季しっかりと体を鍛えれば、両名とも関西インカレ参加標準記録突破が見えている。(吉崎敬祐)

## 女子砲丸投

- 2位 北川 佳奈 (3) 7m12  
4位 森村あかね (1) 6m08 CB

北川[6.55-6.44-6.96-6.86-7.12-5.77]

森村[6.08-5.38-5.82-6.03-5.59-5.75]

北川は1投目、投げるタイミングがつかめず、上に力が抜けてしまった。しかし、2投目以降はまずまずのフォームとタイミングで記録を伸ばし、5投目は7m12を出した。6投目は力が入ってしまったのか、力が抜けてしまった。

一方、森村はデビュー戦で、初の砲丸へのチャレンジとなった。力が上に抜けてしまったが、回数を重ねるたびに、フォームが固定していった。記録は1投目の6m08がベストとなったが、専門外の出場で安定した記録を出せていたので、今後期待ができるだろう。(溜宣子)

## 棒高跳

- 2位 垣畑 陽 (3) 3m60  
3位 平野 聖 (3) 3m30 PB  
4位 佐藤真一郎 (4) 3m20

垣畑[3.20 -3.40 x -3.60 -3.80 x x x ]

平野[2.80 x -3.00 x -3.20

-3.30 -3.40 x x x ]

佐藤[3.20 -3.40 x / ]

棒高跳には、佐藤(真)、垣畑、平野が出場した。レベルの下がった東大棒高陣との肉弾戦が予想された。東大の3番手がいち早く脱落した後も、平野は順調に高さを上げていき、10cmの自己ベストとなる3m30を跳んだ。この勢いで佐藤、垣畑も記録の更新が期待されたが、佐藤に不運な事故が生じ、足首を痛めて、途中棄権となってしまった。1人残された垣畑は、3m60まで難なくクリアしたものの、次の80には力及ばず2位となった。(中尾太郎)

## 400mH

- 1位 水谷 太郎 (1) 53.59  
3位 前川 真彦 (1) 57.41  
佐藤真一郎 (4) 棄権

400mHは水谷・前川の二名による出場。アウトレーンからのスタートとなった水谷は序盤から差を広げ、終始リードしたまま1着でゴールイン、蒼穹記録保持者の実力を見せつけた。一方の前川は第3コーナーで抜け出し、水谷に続いてホームストレートへ入って来た。そのまま逃げ切りに思われたがゴール直前、東大のラストスパートの追い上げにあい、本当にあと僅かという所で惜しくも3着となった。ともに1回生ながら、400mHを京大の勝ち越しへ導いた。(白方朗史)

## 女子3000m

- 1位 田端亜衣子 (4) 11.05.73  
3位 中村奈都子 (3) 11.49.50

田端は最後の東大戦で、優勝とベストタイム更新を狙い、中村は七大戦で実力を出し切れなかった悔しさを晴らす意気込みである。

スタート後、京大2人と東大1人のレースとなる。1周を過ぎるころから、田端が先頭に出て、続いて向田(東大1)、中村は3位につく。途中で田端が2人を引き離し始めて独走態勢となり、中村はマイペースを刻む。

ラストで田端は七大戦ほどのスパートが出ず、スパートが出ず、ベスト更新はならなかったが、2位以下を引き離して優勝した。中村は最後まで粘り、3位でゴールした。(山下里絵)

## 三段跳

- 1位 福山 大典 (3) 14m80 (+3.5)  
4位 横矢龍之介 (2) 13m90 (+0.6)  
佐藤真一郎 (4) 棄権

福山[14.42-14.80-14.65- x -14.50- x ]

横矢[12.33- x - -13.90-13.60- x ]

残念ながら佐藤は怪我のため欠場となった。福山は1本、2本と徐々に調子を上げ、2本目に14m後半をマークしたが、その後は精彩を書き、記録更新とはならなかった。しかしながら、確実に1位を獲得した。横矢は試合前に絶不調と語っていたが、徐々に調子を上げ、3本目をパスして臨んだ4本目に13m後半をマークし、それが記録となり、4位となった。(松久佳弘)



## やり投

2位 松田 俊 (2) 47m10  
4位 高橋 孝治 (1) 39m46 PB  
5位 垣畑 陽 (3) 37m76

松田[ × - × - × - × -47.10- × ]

高橋[39.46-36.88-37.43-36.64-37.11- × ]

垣畑[ - - × -33.96-37.76-36.70- - ]

跳躍パートからの参加となる高橋は、まだやり投げの経験が浅いためか、40m ラインを超えた投擲でファールになってしまった。しかしベスト記録を残し、4 位に入った。他種目出場となる垣畑は、やり投げの練習投擲が出来ないまま本番となった。1 本目で腰を痛めてしまったが、その後立ち投げ 37m 台の記録を残し、5 位に踏みとどまった。この種目のエースである松田は、4 投目まで思うような投擲が出来ず、5 投目に何とか記録を残したものの、1 位には僅差の 2 位に終わった。(田中聡一)

## 5000m

1位 西村 好康 (3) 15.04.11  
3位 佐藤 章徳 (4) 15.26.63  
6位 宮木 貴志 (2) 16.08.59

スタートから東大の1人が少し離されてはいるが、集団でレースが進む。2400m付近からそれまで3番手についていた宮木が遅れ始める。東大の2人も順に落とされ、先頭集団は西村、佐藤と東大1人の3人に。3800mで佐藤が離れ始める。レースは2人の争いになる。西村が差を広げ始めるが、大きくは離れない。ラスト1周で西村がスパートをかけ、東大を突き放し優勝。佐藤も粘りの走りを見せ、15分30秒を切った。宮木は6位であった。(加藤圭祐)

## 女子4×100mR

[森村あかね-海野益代-滝上伸子-北川佳奈]

2位 56.46

3 度の出発ミスで、寒さと緊張が漂った。初めてのトラック出場となる森村は、スタートでやや後れを取った。その後の海野は好走だった。次のバトンパスもスムーズにいき、その勢いで滝上もリラックスした快走だった。最後のバトンパスでは北川がやや出遅れたが、パスをする瞬間はうまくいき、多種目出場の北川も最後まで粘りある走りを見せてくれた。(山下里絵、溜宣子)

## 4×400mR

[水谷太郎-藤井章輔-花谷直人-村地優樹]

1位 3.20.92

オーダーは水谷、藤井、花谷、村地の順であった。1 走の水谷はこの日 3 本目のレースであったが、疲れもなく、実力通りの走りで、東大を引き離し 2 走にバトンをつないだ。2 走の藤井、3 走の花谷の 2 人も多種目出場ではあったが、堅実な走りで東大との差をどんどん離して行く。そして、200m・400m ではあまり振るわなかった村地だが、エースとして貫禄のある走りを見せつけ、東大のアンカーをさらに引き離して完勝した。(石田真大)



4×400mR 左から村地・水谷・花谷・藤井

## 新主将挨拶

新しく主将を務めることになりました中距離の磯島です。最近の京大陸上部は四回生をはじめとする上回生の活躍、有望な新人の成長などで、層の厚いバランスのよいチームになりつつあります。部内での競争も激しくなっており、活力のあるよい雰囲気が生まれています。

今年は関西 I C 一部昇格から始まり先日は東大戦連覇を果たすなど、昨今言われてきた目標を一步一步達成してまいりました。来年は関西 I C 一部での躍進、今年惜しくも 2 位に終わった七大戦での総合優勝、東大戦 3 連覇などさらに上の目標に臨むことになります。この冬は来季の関西 I C を始めとするレベルの高い試合において得点奪取に自信を持って臨めるよう、選手を叱咤激励していきたいと思ひます。

何卒未熟者ではありますが、ご指導御鞭撻のほど宜しくお願いします。

京都大学体育会陸上競技部主将 磯島 弘

## 新幹部紹介

|           |       |
|-----------|-------|
| 主将        | 磯島 弘  |
| 副将        | 田中齊太郎 |
| 女子主将      | 岩瀬 祥子 |
| 主務(学連担当)  | 尾崎 禎亮 |
| 主務(渉外担当)  | 北垣 卓  |
| 主務(体育会担当) | 山下 里絵 |
| 短距離パートチーフ | 村地 優樹 |
| 中距離パートチーフ | 磯島 弘  |
| 長距離パートチーフ | 西村 好康 |
| 跳躍パートチーフ  | 垣畑 陽  |
| 投擲パートチーフ  | 竹村顕大朗 |

## 個人戦・記録会などの結果

### アジア選手権(9/22 マニラ)

20km 競歩

杉本 明洋 4位 1.22.35

京大新

### 日本学生ジュニア選手権(9/27 熊谷)

5000m

西村 好康 1位 14.34.73

3000mSC

佐藤 章徳 3位 9.07.81

三段跳び

福山 大典 14位 14m73 (+1.9)

### 西日本インカレ(9/12-14 博多の森)

400m

村地 優樹 50.26

800m

岡本 英也 1.59.22

110mH

佐藤真一郎 (準) 14.97 +0.3

(予) 15.11 -0.6

400mH

佐藤真一郎 57.65 PB

寺田 悟 54.96

4×100mR

[米谷健司-村地優樹-瀬々井巖士-佐藤真一郎]

43.59

三段跳

栗村 聡資 14m14 +1.3

### 吹田ナイター長距離記録会(9/17 吹田)

5000m

磯島 弘 16.20.2

石塚 晶啓 16.31.0

三好 達也 16.32.3 CB

山下 輝芳 16.40.1

福原 徹彦 16.54.9

大崎 友和 16.58.3

### 茨木市民陸上(9/21 万博)

1500m

佐藤 章徳 4.08.8

5000m

佐藤 章徳 15.48.5

### 関西四私大対校オープン(9/23 服部緑地)

100m

米谷 健司 11.76 -0.2

400m

水谷 太郎 49.91 CB

涌井 健策 54.08 CB

米谷 健司 54.38

800m

磯島 弘 1.59.53

5000m

福原 徹彦 16.18.76 PB

宇部 達 16.28.83

山本 直 16.31.60 PB

山下 輝芳 16.42.67

加藤 圭祐 16.47.00 PB

三段跳

栗村 聡資 13m32 -1.0

### 京都スポーツ祭典(9/23 山城)

400m

岡本 英也 1位 52.60 PB

(予) 53.21 PB

山城 丈 16.36.56 PB

女子800m

山下 里絵 2.37.75

### 万博カーニバル(9/28 万博)

400m

前川 真彦 51.86

5000m

田中齊太郎 15.47.50

宮木 貴志 15.48.28

山崎 圭介 15.53.13

### 東大戦オープン(10/5 東大駒場)

200m

寺田 悟 23.68 -1.7

浜田 良太 24.01 -1.7

瀬々井巖士 24.50 +1.8

藤森真一郎 24.70 -1.1

河野 良 25.12 -1.1

西村 広展 25.31 -1.1

800m

桑原 昇 2.01.70 PB

栗村 聡資 2.08.91 PB

水井 研吾 2.11.25

中尾 太郎 2.11.57 PB

5000m

渡辺 敬宏 15.49.26

丸吉 繁一 16.15.29

菅原 健志 16.21.46

山本 直 16.24.62 PB

福原 徹彦 16.26.62 PB

山下 輝芳 16.32.41 PB

背戸 和寿 16.37.84

加藤 圭祐 16.41.04 PB

吉田 寛幸 17.21.84

宇部 達 17.41.84

園村 和弘 17.48.06

女子800m

大本 祐子 2.40.95



---

蒼穹ニュース 平成15年度 第6号

平成15年10月13日 発行

---

発行所：京都大学体育会陸上競技部

編集者：宇部達・瀬々井巖士・渡寛法（副務）

特別協力：森一・田中齊太郎（学連員）・滝上伸子（体育会員）

山田修裕（記録係）・山下輝芳（HP係）

写真担当：杉本昌大・堀江匠・木村克也

---

陸上競技部 HP <http://www.geocities.co.jp/Athlete-Samos/2360/>

蒼穹ニュース HP <http://www.geocities.co.jp/Athlete-Samos/2360/soukyu.htm>

陸上競技部記録 HP <http://homepage2.nifty.com/bridge-as/>

関西学連 HP <http://gold.jaic.org/jaic/icaak/index.htm>

メールアドレス [tak.sesei.jk6esj@siren.ocn.ne.jp](mailto:tak.sesei.jk6esj@siren.ocn.ne.jp)（瀬々井）